

令和6年6月7日  
水産庁管理調整課  
沿岸・遊漁室

都道府県遊漁・海面利用業務担当者 殿

「知床遊覧船事故を踏まえた遊漁船の安全設備の在り方に関する検討会」  
について（第5回会合の開催状況）

本検討会の開催状況については、直近では、過日5月24日付け文書にてお知らせしたところですが、この度、第5回会合が開催され、「改良型救命いかだ等に関する本検討会での議論を終了することで合意」しました。引き続き隔壁の水密化等について議論することになりますが、遊漁船業者の関心が特に高い改良型救命いかだについての議論がひと区切りとなったところ、右連絡いたします。

本件は遊漁船の安全運航に大きく影響するところ、今後、国としても周知に尽力することになりますが、都道府県の御担当各位におかれては、同検討会の現状について、遊漁船業者や遊漁船業団体に周知していただくようご協力をお願いします。

なお、全国漁業協同組合連合会に対しても同様の協力要請をしていることを申し添えます。

記

1. 検討会の概要等

(1) 第1回～第4回 (略)

(令和6年5月24日文書をご参照ください。)

(2) 第5回 (令和6年5月27日開催)

- ・改良型救命いかだ等の安全性に関する質疑が行われ、改良型救命いかだ等に関する本検討会での議論は終了することで合意。
- ・隔壁の水密化等の義務（既存船には浸水警報装置及び排水設備の設置）について説明。

(3) 安全設備の義務化の適用日

本検討会で検討はせず、対象設備の供給状況等を踏まえて国土交通省が検討する予定。

2. 今後の予定

次回は、隔壁の水密化等について引き続き議論をする予定であり、その後、本検討会における取りまとめが行われる予定。

(参考) 検討会の資料等の公表先

国土交通省 HP 「知床遊覧船事故を踏まえた遊漁船の安全設備の在り方に関する検討会」 [https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\\_fr6\\_000057.html](https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr6_000057.html)